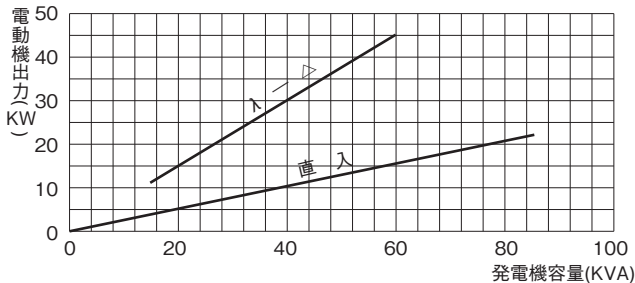


水中ポンプのご使用にあたって

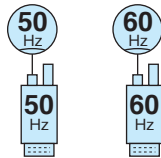
■電源容量はポンプを回せるだけの容量を持っていますか？

発電機を使用される場合は、概算表のような数値が必要になります。



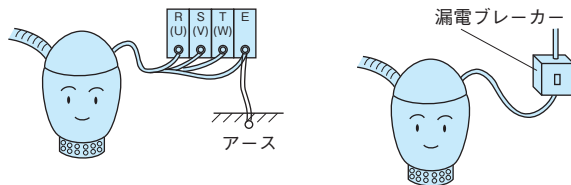
■電圧/周波数はポンプと合っていますか？

60Hz地区で50Hz用のポンプを使用されると過負荷の原因になります。また、50Hz地区で60Hz用のポンプを使用される場合は性能不足のトラブルが発生します。



■電源の接続/アースは確実に接地して下さい。

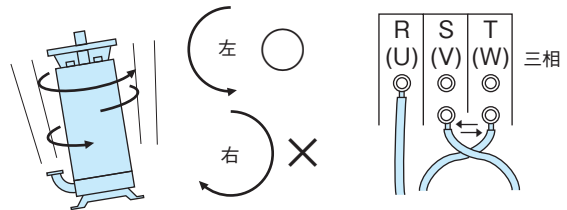
危険防止のためアースは確実に取って下さい。また、電源側には必ず漏電ブレーカーを取り付けて下さい。



■回転方向を確かめましたか？

ポンプを上から見て電源を入れた時、反動で反時計方向に回れば正常です。もし、逆転していればケーブル3芯の内、2芯を入れ替えて下さい。

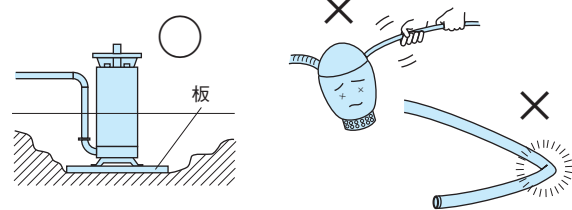
※羽根車はポンプを上から見て時計方向に回転します。



■ポンプの据付は確実にできましたか？

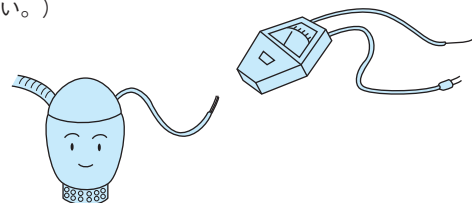
ポンプは宙吊りにするか、下に板を敷いてストレーナーが泥中に埋まらないようにして下さい。

また、ホースを極端に折り曲げたり、ケーブルを引っ張ったりしないで下さい。



■絶縁抵抗を測定して下さい。

長期でのご使用の場合、定期的に絶縁抵抗を測定して下さい。(500Vメガテスターで1メガオーム以上あることをご確認下さい。)



■キャブタイヤケーブルの継ぎ足し長さにご注意下さい。(下記の一覧表を参考にして下さい。)

断面 出力 (ケーブル) (電流値)	1.25mm ²	2.0mm ²	3.5mm ²	5.5mm ²	8.0mm ²	14.0mm ²	22.0mm ²	30.0mm ²
1.5KW(7A)	23m	37m	65m	102m	148m	260m	408m	557m
2.2KW(11A)	15m	24m	41m	65m	94m	165m	260m	354m
3.7KW(16A)		16m	28m	45m	65m	114m	179m	244m
5.5KW(23A)			20m	31m	45m	79m	124m	169m
7.5KW(31A)				23m	34m	59m	92m	126m
11.0KW(45A)					23m	40m	63m	87m
15.0KW(60A)						30m	48m	65m
19.0KW(67A)							43m	58m
22.0KW(88A)							32m	44m

2% 5% 内線規定では標準電圧の2%と定められていますが、現実的には5%まで使用可能です。

建設 ICT
レンタカー
高所作業車・作業台・足場
照明機器
電材機器
荷役・運搬・揚重機械
道路舗装機械
安全・保安対策
土木機械
環境対策機器
コンプレッサー・エアツール
発電機・溶接機
各種ポンプ
コンクリート打設
配管機器
小型汎用機器・工具類
重量物運搬・揚重機材
環境クリーン機器
測量機・測定器・通信・映像
クレーン
テント・ハウス・備品
各種資料